

レビュー研究用フォーム		データ記入欄		
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫		
	タイプ			
タイトル情報	論文の英語タイトル	Elective lymph node dissection in patients with melanoma: systematic review and meta-analysis of randomized controlled trials		
	論文の日本語タイトル			
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し （ 1 ）		
	ガイドライン上での目次名称	MMC Q-11-1		
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 （ I ）		
	Pubmed ID			
	医中誌 ID			
	雑誌名	Arch Surg		
	雑誌 ID			
	巻	137		
	号	4		
	ページ	458-61		
	ISSN ナンバー			
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 （ 1 ）		
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 （ 1 ）		
	発行年月	2002.4		
	著者情報		氏名	所属機関
		筆頭著者	Lens, M. B.	Center for evidence-based medicine University of Oxford Nuffield
その他著者 1		Dawes, M.		
その他著者 2		Goodacre, T.		
その他著者 3		Newton-Bishop, J. A.		
その他著者 4				
その他著者 5				
その他著者 6				
その他著者 7				
その他著者 8				
その他著者 9				
その他著者 10				

レビュー研究の6項目	目的	メラノーマにおける予防的リンパ節郭清が予後を改善するかを検討する
	データソース	MEDLINE, Embase
	研究の選択	予防的リンパ節郭清と治療的郭清または郭清なしの RCT
	データ抽出	2名の著者
	主な結果	229編の論文から評価に耐える RCT の論文として3編を選択。 これら3試験の被験者 1533 名。全生存率の OR は 0.86(95%CI, 0.68-1.09)で、統計学的有意差なし。
	結論	予防的リンパ節郭清の有用性は証明されなかった。しかし、対象とされた3つの試験はいずれも対象の選択に偏りがあり、特定の条件で規定される一群の患者に対して予防的リンパ節郭清が有用である可能性は残されている。
レビューワーコメント	備考	
	レビューワー氏名	高田 実
レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (I)	
	レビューワーコメント	現在のところ、予防的リンパ節郭清の有用性に関する最も信頼できる meta-analysis。